

NTT

ひかり電話対応ホームゲートウェイ

ひかり電話を利用するために RV-S340SE

最初にお読みください

STOP お願い
マイナンバー／追加番号を追加されるなど、ひかり電話の契約内容を変更された場合においては、新契約での利用開始時に電源を必ず入れ直してください。

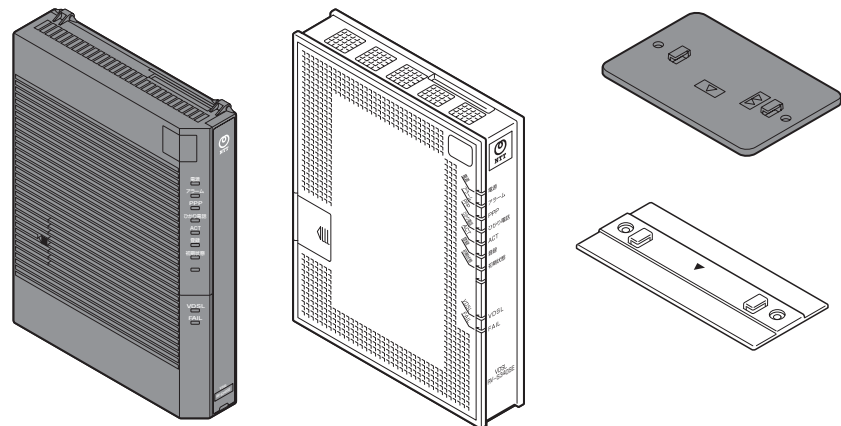
1. まず準備！

本商品を使えるようにするために必要なものを用意します

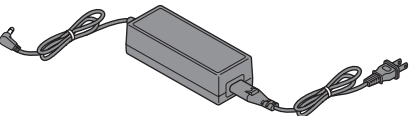
本商品に同梱されているもの

※ 本体は、「黒色」と「灰色」のいずれかとなります。設定手順などは同様のため、本書では本体が「黒色」の場合を例にして説明しています。

- RV-S340SE本体（1台）
- スタンド（1台）

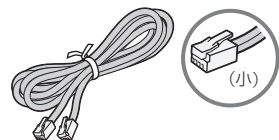


- 電源アダプタ（1式）

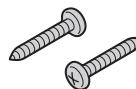


※ 形状がイラストと異なる場合があります。電源アダプタと電源コードが分離している場合は、電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

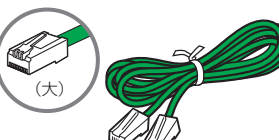
- モジュラーケーブル VDSL LINE用（1本/約3m/灰色）



- 壁掛け設置用ネジ（2本/16mm）



- LANケーブル（1本/約2m/緑色）



- 壁掛け用ネジ位置合わせシート（1枚）

※ 本体が灰色の場合のみ添付します。

- RV-S340SE 機能設定ガイド（1枚）

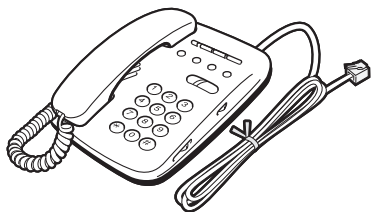
- 取扱説明書（1冊）

- 最初にお読みください（本紙）

お客様にご用意いただくもの

- 電話機やファクスと電話機コード

※ ご利用にはひかり電話サービスのご契約が必要です。
※ ホームテレホンの内線電話機や ISDN 対応電話機などはご利用になれません。
※ ACR・LCR 機能または 0036、0039 など付与機能をオフにご利用ください。設定方法は、電話機の取扱説明書などをご覧ください。



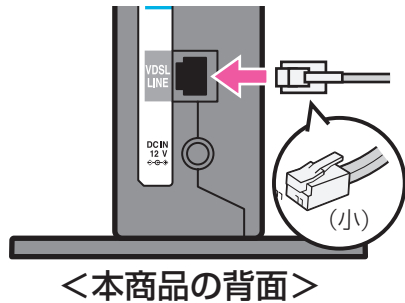
2. さあつなごう！

注意！ 電源アダプタは必ず最後につなぎましょう！

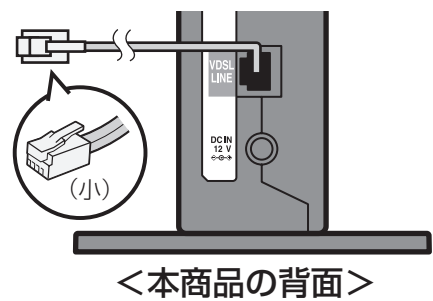
- 1 モジュラーケーブル VDSL LINE 用の一方を VDSL LINE ポートに差し込みます



※ 差し口には「VDSL LINE」と表記されています。
※ RV-S340SE（本体が黒色）の場合を例に説明しています。
RV-S340SE（本体が灰色）の場合も設定手順などは同様です。



- 2 モジュラーケーブルのもう一方を下図に合わせて差し込みます

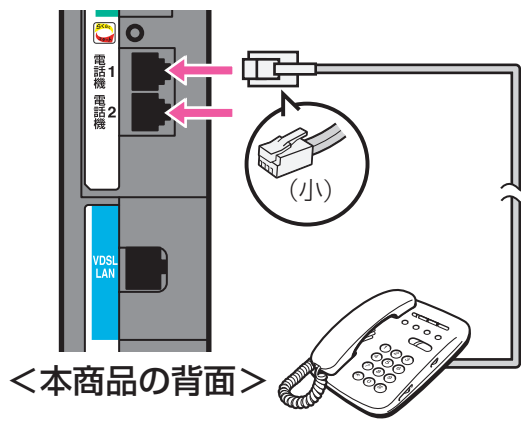
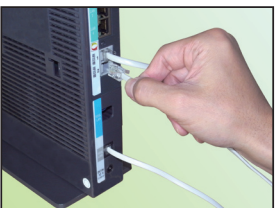


- 3 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードでつなぎます

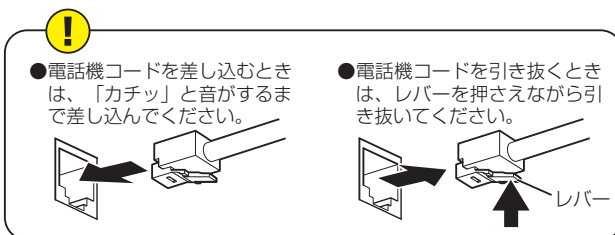
- 1台目（電話機1へ）



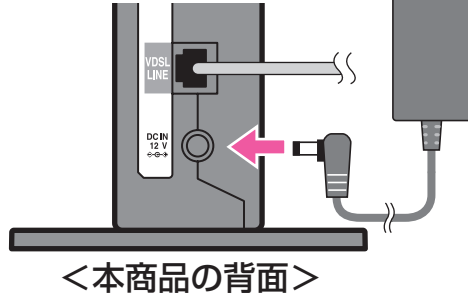
- 2台目（電話機2へ）



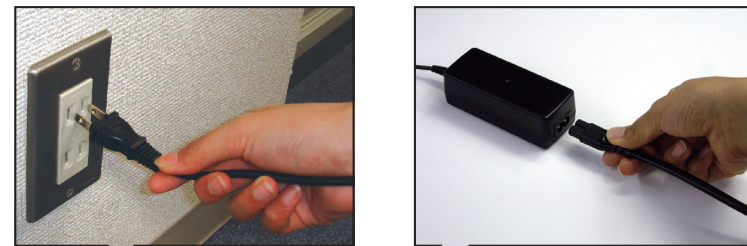
※ 差し口には「電話機 1」、「電話機 2」と表記されています。



- 4 本商品に電源アダプタを差し込みます



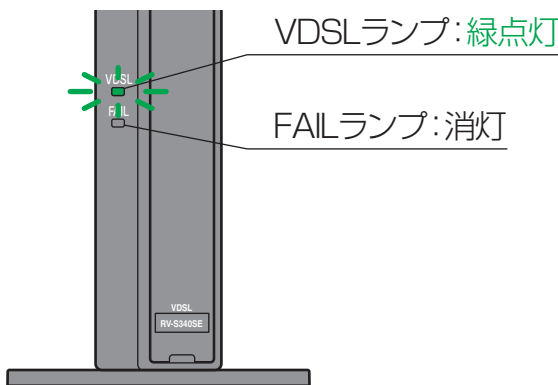
- 5 電源プラグを電源コンセントに差し込みます



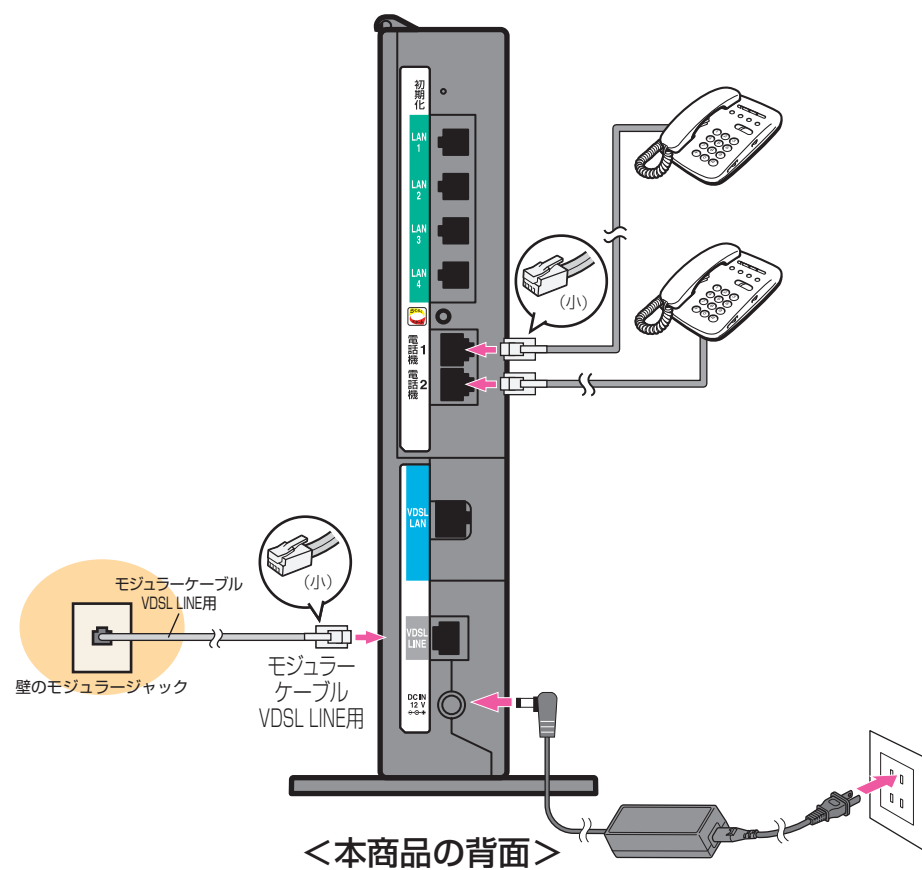
● 電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

※ 必ず 1～4 の手順が完了してから電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

- 6 前面の VDSL ランプが緑点灯、FAIL ランプが消灯していることを確認します



現在の接続状態です



お問い合わせ先

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

- 本商品のお取扱いに関するお問い合わせ（9:00～17:00）
お問い合わせ先：☎0120-970413
※ 携帯電話・PHS・050IP電話からご利用の場合
03-5667-7100（通話料金がかります）
※ 年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。
● フレッツ設定CD-ROMに関するお問い合わせ（10:00～18:00 年中無休）
お問い合わせ先：☎0120-275466
※ 携帯電話からご利用の場合
0570-064074（通話料金がかります）
※ PHSからはご利用いただけません。
● 故障に関するお問い合わせ（24時間 年中無休）
お問い合わせ先：☎0120-000113
※ 携帯電話・PHSからも利用可能です。
※ 17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※ 故障修理などの対応時間は 9:00～17:00 です。
● 当社ホームページ
[NTT東日本] <http://web116.jp/ced/>

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

3. ひかり電話を使ってみよう！

本商品のひかり電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。
※ 発信側には通話料がかかります。



ひかり電話ランプ：緑点灯

※ ひかり電話ランプが緑点灯していないときは左記を参照して接続を確認し、本商品の電源を入れ直してください。

注意！ 電源を入れた後、ひかり電話ランプが緑点灯するまで5分程度かかる場合があります。

以上でひかり電話が使えるようになりました。

注意！ ご利用になる場合には、ひかり電話サービスのご契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日以前に本商品を接続した場合、ひかり電話はご利用いただけません。

4. ご注意

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されると、あらかじめ設定されている時間（初期値では午前1時～午前5時のいずれか）に自動的にファームウェアの更新を行います。
※ 自動更新をご利用になる場合は、ひかり電話サービスのご契約、またはインターネット接続の設定が必要です。

自動更新時間が「5:00」に設定されている場合は、「5:00～5:59」の間に自動的にファームウェアの更新（再起動）を行います。

再起動中は約1分間、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴などの各サービスがご利用いただけません。
自動更新の時間を変更したい場合は、本商品の「機能詳細ガイド」を参照して、設定を変更してください。

以下の各項目を電話機から設定する場合は、下記を参照してください。

① ファームウェアの自動更新時間の設定変更を希望されるお客様

ファームウェアの自動更新時間の設定を変更する場合、ハンドセット（受話器）を取りあげ、以下のようにダイヤルします。設定が完了するとハンドセット（受話器）から「設定が完了しました。」と音声ガイダンスが流れます。ハンドセット（受話器）を置きます。

【例】自動更新時間を「9:00」と設定する場合

※ ※ ※ ※ 8 8 2 ※ 0 9 ※ ※

自動更新時間を00～23の2桁でダイヤルします。

② ナンバー・ディスプレイを利用しないお客様 ナンバー・ディスプレイ非対応の電話機をご利用のお客様

ナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合、ハンドセット（受話器）を取りあげ、以下のようにダイヤルします。設定が完了するとハンドセット（受話器）から「設定が完了しました。」と音声ガイダンスが流れます。ハンドセット（受話器）を置きます。

※ 初期値はナンバー・ディスプレイが「使用する」に設定されています。

電話機1ポートでナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合

※ ※ ※ 9 9 1 ※ 9 1 ※ 2 ※ ※

電話機2ポートでナンバー・ディスプレイを「使用しない」場合

※ ※ ※ 9 9 2 ※ 9 1 ※ 2 ※ ※

※ 電話機の回線種別を「PB」に設定してください。設定方法は電話機の取扱説明書をご覧ください。電話機の回線種別を「PB」に設定できない場合は、パソコンからの設定が必要になりますので、本商品の取扱説明書をご覧ください。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

- 本商品のお取扱い、および故障に関するお問い合わせ
お問い合わせ先：☎0120-248995
※ 携帯電話・PHSからも利用可能です。

受付時間：
・ 本商品のお取扱いに関するお問い合わせ：9:00～17:00
※ 年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。
・ 故障に関するお問い合わせ：24時間 年中無休
※ 17:00～翌日9:00までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※ 故障修理などの対応時間は 9:00～17:00 です。

- 当社ホームページ
[NTT西日本] <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。